

集まろう！佐賀んもん

第17号

関西で頑張る貴方を応援します

令和5年(2023年)10月31日発行

祝！鳥栖工業高校 創部以来 初の甲子園へ



九年庵(神崎市)



バルーンフェスタ佐賀
11.1(水) - 11.5(日)

CONTENTS

| | | | |
|---------------------------------|----|--------------------------------|----|
| 「兵庫佐賀県人会」深川事務局長にインタビュー | 2 | 「第71回総会・交流会」の反省会・令和5年度定期役員会を開催 | 12 |
| 2023 鴨川納涼祭に「京都佐賀県人会」出店 | 4 | わが町ふるさと自慢 | 13 |
| 紹介します!! バルーンパイロット 山下太一朗さん | 5 | 協力金ありがとうございました | 16 |
| 紹介します!! 有田焼絵付け講座講師 福田一義さん | 6 | 徳川家康に関するエピソード 福永弘之さん | 18 |
| スポーツ振興 祝! 鳥栖工業高校 甲子園初登場 | 7 | 肥前佐賀が誇る治水の神成富兵庫茂安の生涯に想う 吉村照治さん | 20 |
| 総会 開催報告(伊万里高等学校富士同窓会、関西唐津会) | 8 | 「神崎そうめん」関西佐賀県人会副会長 松木義昭さん | 22 |
| 総会 開催報告(武陵会、関西むつごろう会、関西栄城会、振風会) | 9 | 編集後記 | 23 |
| 県事務所からのお知らせ(イベント情報) | 10 | | |

「兵庫佐賀県人会」 深川事務局長にインタビュー



深川事務局長（小城市出身）

兵庫佐賀県人会の生い立ちについてお話ししてくださいませんか？

兵庫佐賀県人会が産声を上げたのは、当時の神戸市長（昭和24～44年）原口忠次郎（小城市芦刈出身）が、佐賀県関係者を集め情報交換の場として、食事を開いたのが事の始まりと伝聞があります。その後、兵庫佐賀県人会として組織化され、初代会長が江崎グリコ創業者の江崎利一氏で、以来9代会長 貝原利民、10代 吉岡昭一郎、11代会長 星野鐘雄、12代会長（現在）松木義昭にと、途切れることなく続いています（敬称略）。この間、専用事務所を所有していた時期から、何ヶ所かの移転があり、現在は貝原さんのゆかりの事務所の1画に間借りしている状態です。

設立当時の社会状況は、戦後の混乱期を経て、高度成長期に向かう時期であり、佐賀県はもとより地方から、関東・関西の大都市へ向かう若年層が金の卵としてもてはやされ、都市への人口集中が加速されてきた時期とも重なります。このような時期に、都市に不慣れた地方から来た人々の相談窓口として県人会が存在する意義があったと思われれます。

活動状況について紹介ください

- コロナ前（～令和元年）
総会を年に1度、1月の最終日曜日に、中央区内のホテルで実施してきました。例会を年に5回程度 各月の最終水曜日午後6時から、中央区のサンサイドホテルで実施していました。
- コロナ中（令和2～4年）
全ての総会、例会を約2年間中止しました。
- コロナ後（令和5～）
総会を令和5年1月29日に六甲荘で再開しました。なお、令和6年は1月28日（日）に六甲荘で実施する予定です。
- 例会は、コロナ感染の状況を見ながら、回数を年2～3回に減らして実施する予定です、令和5年は8月30日（水）、10月25日（水）に実施する予定です。
- ※総会は年に1度の大会で、新年の賀詞交歓会と称していた時期もありました。現在は「新年の集い」としてより楽しめる会にしようと、堅苦しいことは極力排して、内容を親しみやすいものに工夫しています。
- ※例会（佐賀んもん会）は、当時の吉岡会長 の就任時に、佐賀県は全国における注目度が最低に近い、との報道を受け、何とか改善できないかと検討の末、例会として勉強会を立ち上げました。まずは会員がより深く郷里を知ろうと、当時の事務局長であった原邦芳さんの熱心な郷土史研究を通して、月に1回というハイペースで勉強会を行ってきました。初めのころは会場確保ができなくて、居酒屋の1部屋を借りて飲み

ながらの会合から始まりました。その後、いくつかの場所を経て、現在のサンサイドホテル（会員経営）の1室に定着し現在に至ります。



松木会長

兵庫佐賀県人会の特色はどんなところでしょうか？

- 郷里佐賀の出身者のみならず、佐賀ゆかりの方、佐賀に興味のある方、今話題の関係者などに広く門戸を開放しており、特に入会への制限はありません。
- 会員各位の経験、興味、話題などをテーマに制約なく発表できる場として、例会（佐賀んもん会）を定期的に行っています。
- 総会、例会ともに参加者には実費負担をお願いしていますが、役員を含め会員への定期的な会費は徴収していません。



勉強会を開催されているとのことですが、どのような内容なのか紹介ください

○例会（勉強会）はあらかじめ指名した講師で約1時間発表を行い、議論をかわして、残る時間を自由な情報交換の場としています。現在の開催場所は、三ノ宮駅近くのサンサイドホテル（会員である山田工務店の経営）で、弁当とビールを持ち込み、「飲み会」と「勉強会」を兼ねています。初期には、主に佐賀県の歴史を深く掘り下げて、年代ごとに、発表と議論を行ってきました。特に江戸から明治維新など近現代の事象が多く、当時の事務局長 原邦芳さんの、ご尽力によるものが多いといえます。

○最近では、講師も会員に限らず、多方面の方にお願ひするようにしています。佐賀の歴史のみならず、広く話題性のある事象や個人の経験などを発表できる場として継続しています。

最後に、現在の問題点やこれからの課題や目標についてコメントをお願いします。

○例会（勉強会）はあらかじめ指名した講師で約1時間発表を行い、議論をかわして、残る時間を自由な情報交換の場としています。現在の開催場所は、三ノ宮駅近くのサンサイドホテル（会員である山田工務店の経営）で、弁当とビールを持ち込み、「飲み会」と「勉強会」を兼ねている

○課題

①どこの「集まり」でも同様と思いますが、だんだんと参加者が減少してきています。



原因は、少子化、会員の高齢化、県人会の存在意義、趣味などの多様化などで、効果的な対応策がとりにくい状況です。

②コロナ感染の長期化により、長期にわたり総会、例会が開催できず、通信費等の定期的な支出が続き財政が厳しい状況にあります。（現在は寄付を募集している状況です）

○目標

①総会、例会内容の充実・・・参加してよかつたと思える、魅力ある開催内容にする。

②特定の会員の講演のみではなく、例会などの発表の場で誰でも主役になれる機会を作る。

③くつろげる会の運営を目指す。



お問い合わせ先

※連絡先：「兵庫佐賀県人会」

事務局長 深川義隆

Tel: 090-2707-8608



2023 鴨川納涼祭に「京都佐賀県人会」出店

“佐賀牛カレー” “呼子のイカ焼き”が大盛況！



八田会長と小寺会長
写真 八田会長(右) 小寺会長(左)

2023年(令和5年)8月5日(土)～6日(日)、コロナ禍により4年ぶりに京都佐賀県人会が「京都鴨川納涼祭」会場に出店されました。京都鴨川納涼祭は鴨川の四条～三条大橋間の川沿いに全国38の県人会が出店を聞き、ふるさとの特産物の販売や自慢の食材を使ったグルメを提供するなど、それぞれの故郷をアピールする京都の夏の一代イベントとなっています。

佐賀県の会場では、「佐賀牛カレー」「呼子のイカ焼き」や「焼きそば」などが販売され、物凄い賑わいでした。中でも呼子のイカは、地元の漁港から急速冷凍便で取り寄せたとの事で、鮮度抜群で物凄く美味しかったです。会場の中で、汗だくでもてなしをされた役員の皆さん本当にお疲れ様でした。

会場には、関西佐賀県人会の八田会長を初め京都佐賀県人会の木寺会長、佐賀県関西・中京事務所藤田所長などの顔も見られました。京都鴨川沿いの涼しい風情のある場所での開催とあって、海外の観光客の姿も多く見られたすばらしい京都の夏の風物詩に相応しいイベントでした。

広報部会(蒲原記)



世界各国で空を見上げるお手伝いをしています!

こんにちは!佐賀市出身で京都を拠点に活動をしている山下太一朗と申します。初めましての方も多いと思いますので、お見かけの際ははお声掛けください。

私は佐賀西高校を卒業した後に京都大学に入りました。この時からずっと京都に住んでいます。その大学時代に私はサークル活動として熱気球の活動を始めました。期間中8080万人の観客を動員する佐賀インターナショナルバルーンフェスタに代表されるように、熱気球はいまや佐賀の代名詞にもなるほど有名なものになりましたが、実際に熱気球を楽しむものとして熱気球に関わらせてもらうことで少しでも佐賀の知名度アップに貢献できればと思っています。

私は在学中に気球の技能証を取得し、それ以降熱気球を通して日本だけにとどまらず世界各地を周っているのですが、大学時代から関西を空けることが多く、忙しい日々を送らせてもらっていたため、学業のほうでは留年を重ねてしまい大学を中退することになりました。現在は「熱気球のプロ」として活動しています。プロと言ってもピンとこない方が多いかと思うので具体的にどんなことを行っているのかお伝えできればと思います。



プロバルーンパイロット
山下太一朗さん

私は大体3つのお仕事をしています。競技パイロット・観光遊覧飛行のパイロット・熱気球大会のプロデューサーの3つです。まず「競技パイロット」ですが、これは全国各地の熱気球大会に選手としてスポンサーをつけて出場し、たくさんのお客さんを喜ばせるお仕事です。成績的にも30歳以下の世界選手権で5位、日本選手権でも2位の位置につきました。来年ハンガリーで行われる世界選手権にも日本代表で出場する予定です。

次に「観光遊覧飛行のパイロット」です。トルコのカッパドキアという世界遺産の上で毎日天気の良い時には100機の気球が飛んでいるのを皆さんはご存じでしょうか?たくさんのお客さんが気球に乗ることを目当てにカッパドキアに押しかけているんです。こうした景色を日本でも作りたいと、現在栃木県の渡良瀬遊水地で大型の観光用気球を飛ばして多くのお客様を気球に乗せしています。この観光用の気球と競技用の気球は全くの別物で、車で行くところのレースカーと大型観光バスくらいの違いがあります。この大型観光



バルーンフェスタ会場風景

用気球を次は北海道でも飛ばしたいと思っています。これがふたつ目の仕事です。そして最後に「熱気球イベントのプロデューサー」です。これはパイロットとして飛ぶお仕事ではなく、大会やイベントそのものを一から作ってしまうお仕事です。気球は皆さんの暮らしたの上を飛ばさせてもらう遊びです。飛んでいる街の皆さんが少しでも喜んでもらえるようなことを考えることは空を飛んでいるエアマンとして当たり前のことなのです。

競技パイロットとして色んな熱気球大会に参加する一方で、普段飛んでいる街の皆さんや行政の皆さんを巻き込んで新しい熱気球大会を開催しています。昨年は11月に滋賀県東近江市で、今年の2月には京都府亀岡市で一から熱気球大会をつくりました。亀岡の大会は初めての開催にもかかわらず1万2千人もの観客を動員しても嬉しかったです。いつか佐賀の大会みたいに大きくなっていくといいなと思っています。みなさんのご来場お待ちしておりますね!

コロナ禍でうつむきがちだったこの数年ですが、東京の上空を飛行したブルーインパルスが私たちに教えてくれたように「空を見上げる」ことの大切さを実感できるいい機会にもなりました。これからも佐賀の風土が生み出した熱気球の文化を色んな街に根付かせていくことでたくさんの方が「空を見上げる」街をつくっていったらいいなと思っています。今後とも熱気球に負けないくらいに、熱い応援をお待ちしています!



< 2023 年夏の甲子園 > 関西佐賀県人会から鳥栖工業高校に激励金が贈られました。

関西佐賀県人会（八田信男会長）は、8月4日（金）、全国高校野球選手権大会に佐賀県代表で出場する鳥栖工業高校に激励金を贈りました。鳥栖工業高校から、岩本憲政副校長、佐賀県高等学校野球連盟から、深町俊善会長、松尾真也理事長、馬場健太事務局長の計4名が佐賀県関西・中京事務所を訪問され、関西佐賀県人会の八田信男会長、福富一郎事務局幹事と面談、八田会長は「甲子園出場おめでとうございませう。活躍を期待する県民及び関西に住む佐賀県人のためにも、まず初戦を突破してほしい」とエールを送り、岩本憲政副校長に激励金を贈呈されました。

副校長先生からは「地道にこつこつと一戦でも多く勝ち進んでもらいたい。鳥栖工業高校の生徒達が学んでいる「ものづくり」は人を豊かにします。野球の試合を通して、人の気持ちも豊かになると思って頑張ってくれればいいです。」と必勝の決意に満ちたコメントをいただきました。



【第105回全国高校野球選手権大会】～甲子園初出場の鳥栖工業のはつらつプレイに感動！！



鳥栖工業の皆様、感動をありがとうございました。

春夏通して甲子園初出場の鳥栖工業は、出場チームの中で唯一の工業高校とあって佐賀県代表として、そして全国の工業高校の代表として、臨んだ一戦目は延長12回での劇的サヨナラ勝ちで二回戦目に駒を進めます。大会9日目の8月14日に臨んだ第2試合では一回表に鳥栖工業高校1点先制するも、その裏には、すぐに追いつかれてしまい1対1の同点とされました。その後エースの古澤投手(3年)がコースをつくピッチングで強力打線を抑えますが、6回には逆転を許し1対2に!!7回からは、「仮面ライダー」シリーズに登場するキャラクターと同じ名前の松延兄弟(兄・晶音IIアギド・捕手3年、弟・響IIヒビキ・投手1年)バッテリーに交代。投手がマウンドに上がると応援席からは大きな拍手が湧き起こりました。8回には1点を失いましたが、自己最高の14キロも飛び出し、球場はヒートアップしました。投手の響さんは1年生とは思えない堂々としたものでした。最後まであきらめず2点を追いかけてきましたが届かず、幕を閉じました。鳥栖工業は初出場ながら、全国制覇の経歴を持つ名門と対戦し、素晴らしいプレイを見せてくれました。また当日、応援に駆けつけて頂いた約1500人の地元佐賀の大応援団、そして鳥栖工業高校同窓会、並びに関西佐賀県人会の皆様のご熱い応援、本当にありがとうございました。

(文) 広報部会 蒲原
(撮影) 広報部会 本山



伊万里高等学校富士同窓会



富士同窓会関西支部総会が10月15日11時からホテル阪神大阪で65名の参加があり盛大に行われた。杉山関西事務局長の司会で白川関西支部長富士同窓会岡口会長 現在の山下校長伊万里市からは林市会議員のご挨拶があり又当会からは藤田関西・中京事務所長 佐賀県人会 棧副会長 伊万里もん会から丸尾、本山事務局長 辻調理師学園 横田顧問の出席であった。

富士同窓会事務局長であり野球部の草津コーチからは一年生に優秀な選手が数名いて近い内の甲子園も夢ではないと熱い講演もあり会員全員が久しぶりの再会でもあり故郷の伊万里から取り寄せられたホテルの食材料理に満足した笑顔の内に又来年会おうと。

(丸尾記)

関西唐津会



コロナ禍で中止が続いた関西唐津会総会・懇親会が去る10月15日に4年振りに開催されました。会場は従来の梅田スカイビルから谷町4丁目の「ホテル プリムローズ大阪」に移り、出席者は来賓4名をいれて53名のご参加を頂きました。関西唐津会は「ふるさと唐津応援団大集合」のイベントでもあり、「地元後援会」が2017年に発足してからは唐津市の新鮮な情報や景品などのご支援を頂いています。

12時に開始された総会ではまず「ふるさと唐津の近年の概況」を地元後援会の(株)ぴぷる様に動画にして頂きスクリーン映像で見ることができ、郷里の時代の変化や移り変わりを理解することができました。そして坂本会長による開会のご挨拶では、まず来賓の皆様や地元後援会のご支援に感謝の言葉を述べられました。そして豊臣秀吉の朝鮮出兵の拠点に造られた肥前名護屋城の築城、2500年前の縄文時代に中国大陸から伝わった日本の主食の米作が唐津の菜畑遺跡から始まった

事など中国大陸に最も近い郷里の歴史と景観に誇りを持ちましょうとの話がありました。懇親会では関西佐賀県人会、佐賀県関西・中京事務所、JAからつなどの来賓のご紹介に続いて地元後援会の中村会長から来賓を代表してご挨拶を頂きました。そして懇親会は唐津焼の「ぐい飲み」と唐津の地酒「太閤」「万齢」の乾杯でスタート。初参加者の紹介もありました。

お楽しみシヨとして唐津出身の若手シンガーソングライター山崎賢一さんのライブシヨを楽しみました。彼のこれからの成長を期待したいところです。

「似顔絵コーナー」では似顔絵師の藤弥文枝さん親子による早描き。短時間で見事に描いていただけのものこの会の特長の一つです。懇親会の後半には「ビンゴゲーム」と「じゃんけん大会」、賞品はすべて郷里の特産品で豪華な「佐賀牛」もあり、大いに盛り上がりました。帰りのお土産は唐津の「イワシの干物」や「スープの素」などもあり、地元後援会と協賛会社に心よりお礼を申し上げます。

今回も唐津の特産品の予約販売をしましたが、関西では簡単に入手できないことが可能になり多くの方々に購入していただきました。これも同郷会の楽しみの一つになっています。

来年も同じ会場で同時期に開催しますので唐津出身の友人をお誘いあわせの上でご参加して頂きたいと思えます。



武陵会



武陵会（武雄高校同窓会） 関西支部総会が、例年通りホテルグランヴィア大阪で6月2日に開催されました。

当日は95名の参加者で区切りの良い100名の大台には今一歩足りませんでした。最近ではなかなか100名を超えません。関西佐賀県人会同様に会員の高齢化に加え、経済的に関西地盤低下の一つの現象かと思えます。

その中でも救いは、写真にあるように5名の大学生が参加してくれたことです。この若い力が今後の武陵会の発展的継続の礎になることを期待しています。

今回もう一つ特筆すべきことは、武陵会として初めて県人会からの出席を戴いたことです。県人会の八田会長より挨拶を戴き、その中で来年6月1日の県人会総会に武陵会会員の参加を呼びかけられました。今年（参加者22名）よりも更に参加者が増えることを期待しています。

今後とも県人会と武陵会の交流がもっと深まることを願っています。

関西むつごろう会



平成5年7月9日（日）に道頓堀ホテルにて第46回関西むつごろう会（小城市芦刈町出身者）が開催された。

約50名の会員、来賓が集まり来賓の江里口小城市長様から小城市の現況等の説明がありその後懇親会はコロナ蔓延のため4年ぶりのふるさと会だった事もあり、おおいに盛り上がり2次会までの時間を若い頃の故郷の思い出話に時間を忘れ、語り合った。

故郷佐賀が大雨で新幹線が遅れ5名の来賓者が遅れたものの、終わりに出席者の高齢化、若者の無関心化などが今後の課題として挙げられ、次回への宿題となった。



関西栄城会



第40回関西栄城同窓会は9月17日（日）に新大阪江坂東急210ホテルにて開催されました。

多数の参加者があり、旧交を温めました。第5回関西栄城同窓会時の風景ビデオ上映や佐賀西高紹介ビデオ上映が有り、また例年に無かった抽選会が有り大変盛り上がりしました。

最後に恒例のミニストムで校歌、応援歌等を歌い盛会のうちにお開きとなりました。今回も熱気はいつも以上の同窓会でした。来年は9月28日（土）開催予定です。



関西振風会



第23回関西龍谷振風会は10月7日（土）にホテル阪神大阪にて開催されました。

佐賀からは吉村校長が来られ、学校の新たな理想として中高一貫「理数グローバル」についての説明、Zの進歩やTの活用についての今後の取り組みについて熱く語られました。懇親会後半では龍谷高等学やの校歌を皆で熱唱して、学生の頃を思い出しました。今回は3年ぶりの開催という事もあり、開催の案内や準備で戸惑う事もありましたが、来年度の総会・懇親会開催に向けて取り組んで行きたいと思えます。来年も同じ会場で同時期に開催しますので友人をお誘いあわせの上ご参加して頂きたいと思えます。

さあ
出かけよう！

11月

佐賀さいこう！フェア 秋編

とき 2023年11月
ところ 大阪各百貨店・小売店
内容 佐賀牛等佐賀県特産品販売

12月

7(木)・8(金)

ふるさとの観光と名産品まつり<1ビルまつり>

とき 2023年12月7日(木)・8日(金)
ところ 大阪駅前第1ビル
内容 佐賀県特産品販売(販売品目は検討中)

12月

9(土)

九州・山口合同移住相談会

とき 2023年12月9日(土) 11時~16時
ところ OMM 展示ホール Bホール(大阪府大阪市中央区大手前1-7-31)
内容 九州、沖縄、山口9県合同の移住イベント(佐賀県も出展!)

2月

~3月

佐賀さいこう！フェア 春編

とき 2024年2月~3月
ところ 大阪・京都・名古屋各百貨店、ディーズスクエア(大阪市地下街)
内容 いちごさん、にじゅうまる等佐賀県特産品販売

参加者募集

サガシル in Osaka

~ 佐賀で働く・暮らす体感フェア ~

佐賀で働く・暮らすことを体感できる交流会を実施します。県内企業の社員との交流や
佐賀を楽しむイベントなど、イベント盛りだくさん!佐賀での新しい仕事・生活のヒント、探しませんか?

開催日

2023年 11月 25日(土)

会場

難波御堂筋ホール(大阪市中央区難波4-2-1)
なんば駅13号出口直結1分!!

スケジュール ※予定

11:00~16:30(12:00~ALL交流会)入退室自由!

※ALL交流会は座談会/立食交流会を実施

イベント内容 ※予定

- ◇佐賀県知事とUJIターン経験者との座談会
- ◇佐賀の今を知る!
SAGAアリーナ・サガハツ、オンラインツアー
- ◇佐賀米・佐賀のりでのおにぎりづくり体験・名産品の創作試食体験
- ◇県内企業ブース
- ◇会場内スタンブラリー(ノベルティプレゼント!)
- ◇市町相談ブース/移住・仕事相談ブース など

イベント詳細

お申込みはこちら⇒

<https://sagasiru-osaka.com>



【主催】佐賀県産業人材確保プロジェクト推進会議(事務局:佐賀県産業人材課)
所在地:〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 電話番号:0952-25-7310 メール:jinzai-xyz@pref.saga.lg.jp
【HIS事務局】〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-14-4 天神平和ビル8F 電話番号:050-1742-5591



SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

国スポ ²⁰²⁴ 10/5 (土) ▶ 15 (火)
会期前実施競技 9/5(木)~17(火)、9/21(土)~10/1(火)
全障スポ ²⁰²⁴ 10/26 (土) ▶ 28 (月)

国スポ・馬術競技は 兵庫県三木市で開催されます。

リハーサル大会
2024

6/1 (土) ▶ 6/2 (日)

(成年男子・成年女子・少年) 三木ホースランドパーク

本大会
2024

10/9 (水) ▶ 10/13 (日)

(成年男子・成年女子・少年) 三木ホースランドパーク

馬術競技会の情報はコチラ



お問合せ：SAGA2024馬術競技会オフィス 〒673-0403 兵庫県三木市末広二丁目4番45号2階 TEL 0794-82-1109

SAGA2024 国スポ・全障スポ イメージソング

Batons ～キミの夢が叶う時～



視聴やアーティスト情報等はコチラ

🔍 SAGA2024 イメージソング

全国でカラオケ配信中!

佐賀県出身のアーティストがつどい、みんなの
思いが詰まったイメージソングができました!
プロモーションビデオもご覧ください!



「第71回総会・交流会」の反省会を開催。

3年半ぶりに開催された総会・交流会の結果を関係者全員で振り返ろうと今年4月1日（土曜日）午後佐賀県事務所近くの会議室において、八田会長をはじめ各副会長と関係幹事が参加して反省会が開催されました。



反省会で関係者へ労いの言葉を述べる八田会長

反省会では出席者全員が各々の率直な意見・反省点を出し合う有意義な反省会になりました。コロナ禍による長いブランクで準備段階での苦勞が多々あっただけに、細かい反省点はあったものの、今まで以上に関係者間の協力意識が高まり、280余名の参加者を得ることが出来た事、そして、参加者の多くの皆様から期待以上の評価の言葉を頂くことが出来たことが収穫となったと総会・交流会であったのではと総括されました。

一方、今後の問題点として以下のような具体的な意見等が多数報告されました。

- ①プログラムが混んでいて、交流の時間が少なかった。
- ②案内状が同じ人に複数届いたという報告があったので送付リストの再点検が必要。
- ③受付での混乱を防ぐために次回は、来賓と一般会員の受付コーナーの動線に工夫が必要ではないか。
- ④総会・交流会の開催予告をホームページ等を有効に活用してもっと積極的に告知したらどうか。
- ⑤閉会後の会場後片付け終了時の終礼が無く中途半端な終わり方だった。
- ⑥抽選会での景品リストが無く、贈呈する順番が分からずに手間取った。
- ⑦終了時に役員は法被を着て、会員の皆さんを見送った方がよいのでは。・・・他

今回出された反省点を関係者相互で共有しながら、今後の「総会・交流会」に生かしていくことを確認して反省会を閉会しました。

令和5年度定期役員会を開催。

2023年6月17日（土）11:00から心齋橋の大成閣において役員25名の参加の元定期役員会を開催しましたので、主な議事について報告します。

1. 役員新任について

中島事務局長より新任役員を紹介があり、藤田 豊氏、宮城孝弘氏、福富一郎氏の3名が紹介されました。

2. 令和4年度事業報告及び決算報告

中島事務局長より令和4年度の事業報告書を示しながら年間の主な行事について結果報告がなされた後、福富事務局長より、同年度の収支決算報告について詳細な説明が行われました。

3. 令和5年度事業計画及び令和5年度予算案

続いて、中島事務局長と福富事務局長より、令和5年度の事業計画並びにその事業予算について説明され、最後に相良監査役より監査報告が行われました。



磁器の総合オートクチュールメーカー 岩尾磁器工業株式会社

（佐賀県有田町）

代表取締役社長 岩尾 慶一

大阪営業所 所長 越智 正司

530-0044 大阪市北区東天満1-7-17 東天満ビル10階
TEL 06-6353-6174 FAX 06-6354-0670

わが町ふるさと自慢

会報誌 16号・17号では佐賀県 10市の「ふるさと自慢」をご紹介しました。今号より、10町の「ふるさと自慢」をスタートします。今回は（基山町・玄海町・有田町・白石町・太良町）5町の登場です。佐賀県「よかとこ」貴方のふるさと自慢をご覧ください!!

基山町



「関西佐賀県人会」の皆様、日頃より基山町へのご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。

基山町では令和4年2月に「未来へつなぐ豊かな自然と住みよい暮らし お還(かえ)りのまち基山」の実現に向け、環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画を策定し、町民、事業者の皆様と一体となり、2025年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す基山町ゼロカーボンシティ宣言を行いました。

今回、地球温暖化対策の取組の一つとして、移動における二酸化炭素排出抑制を図るため電気自動車を導入し、町民の皆様を試乗していただくことにより電気自動車等の普及啓発及び導入促進を目指す「基山町脱炭素型カーシェア事業」を令和5年4月15日からスタートしています。

今後も様々な取り組みを進めて魅力ある基山町、魅力ある佐賀県を目指してまいりますので、ぜひ帰郷された際に「アイが大きい町」基山町にお立ち寄りください。

玄海町



「関西佐賀県人会」の皆様、日頃より玄海町へのご支援誠にありがとうございます。

玄海町は浜野浦の棚田が有名です。小さな入江に面した敷地に大小283枚の田が連なる棚田です。水田となる5月頃、その先に広がる海へと沈む夕日が生み出す景色が素晴らしい! 204沿いにある展望台からは、棚田全体を一望できます。

●見頃

○4月下旬から5月上旬頃

●駐車場 39台

見頃であるゴールデンウィーク期間は臨時駐車場を設ける。また、観光客受入対策として臨時駐車場からシャトルバス運行を行う。

有田町

平成18年3月1日に旧有田町と旧西有田町が合併し、現在の「有田町」が誕生しました。美しい景観を誇る田園地帯や、黒髪連山など豊かな自然に恵まれた町です。

古くからやきものの町として栄えた有田町は、7世紀初頭に朝鮮人陶工李參平らによって泉山で陶石が発見され、日本で初めて磁器生産が始まりました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは現在も歴史的价值の高い建物が数多く残っており、平成3年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

一方で、有田町は「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあります。

有田焼の「器」と、農業の「食」、両方の魅力を堪能できる有田町は、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

また、今回、大いに盛り上がりを見せた有田陶器市は次回（令和6年度）で第120回を迎えます。そのほかにも、秋の有田陶磁器まつりや、有田雛（ひいな）のやきものまつりなどのイベントも開催されています。「関西佐賀県人会」の皆様もぜひ、帰郷された際は有田町にお立ち寄りください。



太良町

「関西佐賀県人会」の皆様、日頃より太良町へのご支援ありがとうございます。

太良町は、佐賀県の西南部に位置しており、東は有明海に面し、西は長崎県大村市、南は諫早市、北は鹿島市と接しています。総面積は7430平方キロメートル、東西12km、南北12kmで、霊峰多良岳を頂点として、有明海に向かってほぼ扇状に広がっています。

太良町のふるさと自慢は、有明海の豊富なプランクトンを食べ育った「竹崎かに」と、その竹崎かに料理を食べることが出来る温泉旅館です。

町内に9軒ある旅館では、太良町の竹崎地区近海で水揚げされるワタリガニ「竹崎かに」を使用した料理と、温泉、また、日常を忘れさせる客室が用意してあります。1年中食べることができる「竹崎かに」。ワタリガニ特有の後ろ脚の白身が絶品です。7月から11月はオスが旬で淡白な白身とカニ味噌を楽しめます。12月から5月は卵を抱えた雌が旬です。

最近では、竹崎かにが豊漁を迎える9月に「秋だけど夏カニフェス」が行われており、「竹崎かに」をもう1杯サービスなど、各旅館独自のサービスが提供されています。

佐賀県にお帰りの際には、太良町までお越しいただき、「竹崎かに」と「温泉」をご堪能ください。



白石町

「関西佐賀県人会」の皆様、日頃より白石町へのご理解とご支援をいただきありがとうございます。ごさいま

す。
平成17年、白石、福富、有明の3町が合併し、白石町は誕生しました。佐賀県の中央・南部に位置し、南北に11km、東西に15kmと県内で8番目の広さを有します。

北は六角川を境に大町町、江北町、小城市に、西は武雄市、嬉野市に、南は塩田川を境に鹿島市に接しており、六角川や塩田川は東南部に面している有明海に注がれています。

気候は全般に温和で、町西方にある万葉の名山杵島山系から東方にある広大な白石平野は、古代から自然に陸化し、近代以降開発された干拓地が広がっています。その土はミネラルが多い粘土質で、また豊富な水源に恵まれているため、米・麦、野菜、施設園芸等の農好適地帯となっています。



佐賀県農業協同組合

ふるさと 佐賀の味

〒840-0803
佐賀県佐賀市栄町3-32
TEL:0952-25-5176
FAX:0952-26-8264

ふるさと 佐賀 とつながりませんか？

サガテレビローカル番組を
ネット配信中！

sagaplus

サガプラス SAGATV

OPEN JAPAN.
TANTO

ひらけ。新時代アウトドア。
TANTO FUN CROSS

らしく、ともに、軽やかに Light you up

DAIHATSU

TORISHIMA

Let's
ポンプdeエコ

ポンプもエコで選ばれる時代です。
徹底的に省エネを追求したトリシマのポンプは、
各種プラントの消費電力とCO₂の削減に大きく
貢献しています。

株式会社 西島製作所 本社（大府府高橋市） 佐賀支店（佐賀市）
株式会社 九州トリシマ（武雄市）

会報誌16号に対して、多くの会員の皆様から心暖かい「ご協力金」を頂きました。



誠にありがとうございました。
ここに、ご芳名を記載し御礼とさせていただきます。
今後の県人会事業運営に有効活用させていただきます（事務局）



(注) 五十音順に記載しております。＜敬称略＞ 2023年10月31日現在

| | | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 名門大洋ワル (ヤ行) | 日野 睦男 平山 敏之 | 永松 一敏 中村 朝生 | 竹村 基 田実 常義 | 古賀 孝平 古賀 哲郎 | 大屋 清 大山 満江 | (ア行) |
| 八木 悠久夫 | 廣川 恵美子 | 中村 重人 | 田代 清 | 古賀 幹雄 | 岡 豪敏 | 青木 日出夫 |
| 山口 秀則 | 廣口 征男 | 中村 司 | 多田 眞利子 | 古賀 光子 | 岡橋 美子 | 青木 兵庫 |
| 山田 輝文 | 深川 義隆 | 中村 好江 | 田中 善吾 | 児玉 紀子 | 岡山 裕美 | 井口 洋子 |
| 山田 廣 | 福島 正信 | 中山 鉄司 | 田辺 三九子 | 小西 一俊 | 小川 里美 | 生部 初男 |
| 山田 征雄 | 福富 一郎 | 南里 節子 | 塚島 昭次郎 | 小原 泰吉 | 奥谷 美枝子 | 池田 源次郎 |
| 山津 章一 | 福永 弘之 | 西兼 知昭 | 築地 輝夫 | 小堀 順子 | 尾崎 三重子 | 石田 安佐雄 |
| 山領 耕造 | 藤井 茂 | 西村 浩二 | 辻村 利子 | (サ行) | 越智 正司 | 石村 勝司 |
| ヨコオフーズ | 藤田 明美 | 西本 八千代 | 土田 未夫 | 佐伯 守一 | (カ行) | 石本 博美 |
| 吉岡 信夫 | 藤野 トシ子 | 仁田 邦男 | 堤 喜美江 | 坂下 勝利 | 棧 行雄 | 市丸 茂樹 |
| 吉岡 洋 | 藤弥 咲子 | 野口 勝朗 | 常行 博信 | 坂本 順一 | 梶山 英二 | 井手 敏久 |
| 吉川 律子 | 藤弥 文枝 | 野口 直人 | 常吉 完一 | 坂本 俊宜 | 加藤 實 | 井手 則男 |
| 吉崎 たづ子 | 古川 秀喜 | 野口 文夫 | 手島 安光 | 相良 広基 | 金ヶ江 美香 | 稲富 弘満 |
| 吉田 富子 | 星野 鐘雄 | 野田 大介 | 寺本 眞知子 | 定松 武 | 嘉村 秀吉 | 井上 伸二 |
| 吉永 奈保美 | (マ行) | 野間 晴行 | 徳川 政臣 | 佐藤 久美 | 加茂 五男 | 井上 秀昭 |
| 吉永 正敏 | 前川 英夫 | (ハ行) | (ナ行) | 重吉 映子 | 川崎 博章 | 井上 由美子 |
| 吉村 照治 | 前田 和義 | 橋間 元徳 | 永石 憲昭 | 島ノ江 繁吉 | 河村 喜美江 | 今井 カヤ子 |
| (ラ行) | 前田 庄介 | 八田 啓子 | 中島 和秀 | 下村 寿幸 | 河村 通男 | 今井 照麻 |
| 龍谷学園 | 増田 浩堂 | 八田 信男 | 中島 桂子 | 城 利隆 | 岸川 英司 | 入江 繁美 |
| (ワ行) | 増田 鉄好 | 林田 美枝子 | 中島 健太 | 庄司 正昭 | 北原 たけよ | 岩瀬 明 |
| 若林 稔 | 松井 洋子 | 原 明人 | 中島 健太 | 白濱 勝憲 | 木原 悟 | 上田 直子 |
| 和田 正伸 | 松内 正文 | 原 正之 | 中島 敏昭 | 白石町 | 清河 貞幸 | 浦郷 茂樹 |
| 和智 ちさと | 松尾 忠彦 | 原 保代 | 中島 則夫 | 城尾 恵 | 空閑 文彦 | 嬉野 夏四郎 |
| | 松尾 博 | 原川 寿子 | 中島 浩 | 白武 広巳 | 草場 宣雄 | 江里口 義人 |
| | 松木 義昭 | 原田 則子 | 中島 正治 | 新宮 威一 | 黒川 時彦 | 遠藤 孝良 |
| | 松林 淳 | 樋口 丈史郎 | 中島 勝 | 瀬戸 健司 | 黒木 賢一郎 | 大石 美佐子 |
| | 丸尾 繁治 | 樋口 基子 | 中島 好昭 | (タ行) | 黒田 房子 | 大木 邦昭 |
| | 宮城 孝弘 | 樋口 保成 | 中野 英昭 | 田口 常馬 | 河野 勢津子 | 大塚 辰美 |
| | | | | | | 大坪 勝行 |

御詫び：

会報誌第16号の「ご協力金お礼」の氏名記載内容に一部誤表記がありましたので関係各位に深く御詫び申し上げます。

常在 お客様貢献

松尾建設株式会社

代表取締役社長 松尾 哲吾
大阪支店長 井田 了

本店 〒840-8666 佐賀市多布施一丁目4番27号
TEL(0952)24-1181 FAX(0952)23-4211
大阪支店 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目9番1号
新大阪花村ビル4階
TEL(06)6838-4457 FAX(06)6885-2771
URL <http://www.matsuo.gr.jp>

爽やかに 朗らかに 凛として

理事長 篠塚周城

学校法人 佐賀龍谷学園

○2024年度「関西佐賀県人会総会 / ふるさと交流会」

とき： 6月1日(土)

ところ： ホテル阪急インターナショナルで開催予定

○伊萬里んもん会総会

とき： 3月17日(日)

ところ： ホテル阪神大阪

※詳細は広報部会 電話番号 06-6136-7850 県人会事務局担当：福富まで電話受付(月/木)



香蘭社
代表取締役社長 深川 祐次

〒550-0013 大阪市西区新町 1-2-13 新町ビル2F
TEL.06-6578-1721 TEL.06-6578-1717



すこやかな毎日、
ゆたかな人生

Glico

効果を
カラダに。

1日分のビタミンE※2
食物繊維

アーモンド効果
砂糖不使用
1800kcal(100gあたり)

※1 効果とはビタミンE、食物繊維が摂取できることです。
※2 「栄養素等表示基準値」より。

アーモンド効果



**佐賀新聞
電子版**

お申し込みはWebから 佐賀新聞 検索

本 社 / 佐賀県佐賀市天神 3-2-23
☎ 0952(28)2111 FAX:0952(29)7656
大阪支社 / 北区堂島 1-1-5 関電不動産梅田新道ビル12F
☎ 06(6347)4618 FAX:06(6347)4620

佐賀新聞社



これからも
感謝の気持ちを大切に、
皆様とともに
歩んでまいります

全 Tamaya SAGA

〒840-8580 佐賀市中の小路2-3 ☎ 0952(24)1151
営業時間 / 午前10時～午後6時30分



社会を、地球を、未来を豊かに。

Togami

株式会社 戸上電機製作所

代表取締役社長 戸上 信一

本 社
〒840-0802 佐賀県佐賀市大財北町1-1
TEL(0952)24-4111 FAX(0952)26-4594
関西オフィス
〒564-0053 大阪府吹田市江の木町12-5(大阪戸上ビル)
TEL(06)6386-8961 FAX(06)6338-1375

<https://www.togami-elec.co.jp/>

古賀税理士事務所

所長 古賀 幹雄
(佐賀市出身)

530-0012 大阪市北区芝田 2-2-13
日生ビル東館405号
TEL 06-6377-5091 FAX 06-6377-5093



徳川家康に関するエピソード（その一）

両者の関係はかなり微妙なものであった。慶長五年（1600）関ヶ原の戦いが起きた時、鍋島藩祖直茂は佐賀にいた。初代勝茂は上方にいた。徳川方（東軍）石田方（西軍）どちらにつくべきか迷った。迷いに迷って西軍に味方した。しかし西軍は敗れてしまった。勝茂は幾度も家康に謝った。家康は代償として柳川の立花氏を討つよう命じた。勝茂はそれを実行した。そのため領地は減らされることなく免罪された。このことがあったの

一、徳川家康と鍋島氏

はじめに
今年のNHKテレビ大河ドラマは「どうする家康」である。ところで、佐賀藩の隣の平戸藩主であった松浦静山（まつらせいざん・本名Ⅱ清静山は隠居後の名前）が隠居後に書いた随筆『甲子夜話』（かつしやわ）には、家康の面白いエピソードを満載している。大河ドラマより面白いかもしれない。
それらをわかりやすいように項目別に整理して紹介していきたい。エピソードに移る前に、まず家康と鍋島氏の関係について考察する。



兵庫県立大学名誉教授
福永弘之さん（佐賀市出身）

で、勝茂はどの大名よりも家康に忠勤をばげんだ。

もう一つ西本願寺にも妻子の保護と竜造寺高房（隆信の子孫）の保護を依頼していた。西本願寺がその件を果たしてくれたので、「願正寺」を創建した。その上、元和三年（1617）には領内の東本願寺派寺院を無理やり西本願寺派に改宗させた。静山は、「足利学校（本体は円光寺）に頼んで手を尽くして陳謝して、それで家康の怒りが解けた。その結果、佐賀に新しい寺を建てて円光寺の弟子を住職にした。この寺を建てる時に加藤、黒田をはじめ有力な大名が寄進した。」（『甲子夜話』《以後省略》正篇1・5・12）としているが、彼はどうやら西本願寺と円光寺を取り違えているようである。円光寺は関東では有力であっても九州では影響力皆無である。

それにつけても、旧統一教会問題で明らかになったように、「いつの世でも政治にたづさわる者は、窮地に陥ると、一定の勢力のある宗教団体に助力を求めめるものだなあ」とつくづく思う今日このごろである。

二、徳川家康のエピソード

1. 「名づけの名人家康」

①味知（あじち）姓の由来（正篇三・46・1）
現在の静岡市にあった川原村に今村味知瀬兵衛という者がいた。ある巡行の折、この者の先祖の瀬兵衛の家に家康が立ち寄った折、「あつもの」（汁）を差し上げたところお気に召したので「味知」という苗字をいただいた。

②干菜山十善寺（ほしなさんじゅうぜんじ）（正篇一・1・9）

武蔵の川越（現在の川越市）あたりで放鷹（鷹を放す行事）の時、小さな庵に立ち寄られた。和尚の質朴さが気に入られ、お話の相手になって大変喜ばれた。ややあつて和尚が「庵貧乏にしてもとより名やなし。こいねがわくば、寺号を賜りたい」と申し上げた。家康そのあたりを見まわして、干菜を縄に貫いて、その数十掛置いてあるのを熟視して、「干菜山十善寺と称すべし」と仰せられて、寺領の朱印を賜った。（朱印の許可状で土地をもらった。）「寔（まこと）にかしこくも、その気象の快活なること欽仰（きんぎょう）しつつしんでしたう）し奉るべし」（まことに気性の快活なことがうらやましい。）と

③「ばば昔」の由来（正篇一・14・4）

宇治茶の名品「初昔」「後昔」は有名である。それなのに宇治の上（かん）林六郎毎年この二種の上に「ばば昔」というのを献上する。これは家康の時、六郎の祖父掃部允（かもんのじょう）の祖母六角祥禎（よしさだ）の女（むすめ）の摘んだところのものが良かったので、今に至るまで「祖母昔」と称して献上する。家康この祖母に若林という処の茶園を賜った。ここで産する茶といえども他家（上林以外）は「ばば昔」は使えず、「若林昔」と称する。松浦家でも、ご先祖が宇治で一番良い畠を茶師に与えた。この茶師から「白昔」という特製茶が献上される。「畠」の上だけとって「白昔」である。なぜ「昔」の字を使うのだろうか。設定した基準日の二十一日前に摘んだ茶を

「初昔」といい、基準日の二十一日後に摘んだ茶を「後昔」という。「昔」の字を分析すると、「井」（にじゅう）＋「一」＋「日」＝「昔」となる。「先人たちもなかなか機知に富んでいたなあ」と感心する。

2. 「無欲をほめる」

①空苞（からつと）の泥鱈（どじょう）（正篇四・54・1）

掛川（現在の掛川市）の農家で五十石をいただき帯刀が許されている御百姓（みたらげ）惣右衛門というのは、久能山東照宮の内陣の鍵を預かっている。久能山への献上品を内陣の戸の傍に並べる役である。こうなったのは、先祖が家康に泥鱈を献上したが、苞（わらで）作った包装袋ばかりで中身がなかった。しかし家康は怒らず苞に金子（きんす）を多く入れて渡した。帰り道密かに人をつけて追跡させたところ、金子を落としたのを知らず帰宅し、帰りついた時は縄ばかりだった。家までの道のりは六里余りだった。このような人物だったから家康はその朴実を殊の外めでた。

②「無欲なり」とおほめ（正篇三・46・1）

藤枝と島田の間の青島という所の青島左衛門という豪農で帯刀を許されている者がいる。この先祖愚直者で御思召（おぼしめし）に叶って御側にも顔を出した。何か覚えめでたいことがあって、小粒の金を家康自ら渡した。袖に入れて帰ったが、袖がほころんでいたの知らなかった。帰る途中で小粒の金を落とした。往來の多くの者が拾ったという噂が家康の耳に入って「無欲なり」と益々御思召

に叶った。これらを総括して、「是等の如きさまざまの御事蹟ども彼（か）の辺には伝ふる事多し」（青島付近では、こういった家康とからむ事柄が多くある）と書いている。

小括（ちいさなまとめ）

これらのエピソードからは、「狸おやじ」の家康像は出てこない。軽妙でしゃれっ気があり、無欲で少し忙洋とした人物をいたわる家康像しか出てこない。

（次号に続く）



徳川家康画像（徳川義直筆）

肥前佐賀が誇る治水の神成富兵庫茂安の生涯に想う



功労会員
吉村 照治さん
(杵島郡出身)

肥前佐賀が誇る治水の神、成富兵庫茂安の生涯に想う

はじめに

成富兵庫茂安について語るとき、佐賀人はもとより世間一般の人々は、戦国時代から江戸初期にかけての武将であり、治水の神として高く評価し敬っている。しかし生涯にわたる歩みとその功績について詳しく知る人は少ない。最近、成富に関する数少ない書籍、小冊子を読む機会があり、異名を含む所感を纏めることが出来た。その概要を紹介したい。(異名)

・佐賀藩の初期を支えた男
・武将から治水家へ鮮やかな転身を図った偉人

・今日でも多くの遺構が残る治水の神
・武芸に優れ、政治にも明るく、太閤秀吉や家康のちぐう知遇を受けた賢人
茂安は戦国時代、肥前を治めた龍造寺隆信の家臣、成富信種の次男(一五六〇〜一六三四)として、現在の佐賀市鍋島町増田で生まれた。

幼名を新九郎と名乗り、11歳の時、今山の陣で主君龍造寺の小姓として仕え、17歳で初陣。以降武人・武将として幾多の戦いで武功を挙げている。

げている。

戦国の世が終わると、藩内の禄高を上げるため、数多くの治水施設の整備を行っている。工事に従事する地元の人々への気遣い・配慮ぶりは大変好評で親しまれていた。

一六一五年(元和元)、侍大将、家老職を経て、76歳の生涯を閉じている。彼が残した「石井樋」(佐賀市大和町)の水利システムは、今でも稼働し、佐賀平野を日本有数の穀倉地帯として潤し続けている。

一、成富の武勇と智略

鍋島直茂の三大陣と言えば①今山の陣(佐賀北部大和町)、②島原の陣(有馬・島津との戦い)、③高麗の陣(文禄・慶長の役)で、どちらも鍋島家浮沈の重大な戦いであった。これらの戦いは、そのまま成富にとっても重要な戦いであった。

各戦で武勇・智略を発揮し益々評価を高めた。天正19年秀吉が高麗の陣を起したため、太閤に奉命し、陣立て・従軍・名護屋見聞のことなど命令を仰いでいる。名護屋は高麗の陣の大本営を構えた場所で肥前松浦郡にあった。

造営奉行に黒田長政、城の綱取り・巡視に加藤清正が任じられていた。成富も主君直茂の命を受け、清正ら諸将の中に加わり城の設計・土地造成などに当たっていた。



成富兵庫茂安

※肥前名護屋城は天正19年(一五九二)に着

工し、文禄2年(一五九三)に竣工。平山上の構造で大阪城に次ぐ規模であった。高麗の陣前期・「文禄の役」の時は、相手側から和睦の申入れがあり講和し一応戦いは終わった。

しかし、その後、明国からは約二年間、何の連絡もないばかりか、慶長元年に来朝した明の使者の国書の内容が太閤の意に反していたため、再び戦いとなった。「慶長の役」である。※慶長3年の春から病気であった秀吉は同年八月、伏見城で63歳を以って他界。高麗の陣は終わりを告げた。

二、政権が龍造寺から鍋島へ

直茂の主君龍造寺隆信は、九州の筑前・筑後・肥前・肥後・豊前に吉岐・対馬を併せ「五国二島」の太守を称するまでになっていた。

武威島津を圧する勢力。これは鍋島父子、清房・直茂の戦功による賜物であった。然るに天正12年、有馬とその援軍島津と島原北部の「沖田綴の戦い」で降信が敗死。直茂は秀吉・家康にも「稀に見る人材」として信用が厚く評価されていた。関ヶ原の戦い後の慶長二

年、肥前35万7千石の知行を与えられている。この陰には直茂の元で幾たびか戦い活躍した成富の功績が大いに寄与していたことは確かである。

三、佐賀城の普請

慶長年間には家康の普請課役が続き、諸大名自身の工役も諸国随所で行われた時代。成富は「時の人」として関係した熊本城落成に続き、翌慶長13年(一六〇八)、佐賀城の普請に従事した。龍造寺家兼の居館を修築、外部を配

置し佐嘉城とした。直茂は晩年、これを完成、「亀甲城」と称した。慶長14年のことで、成富は工事の交渉役を務めた。直茂齡73歳。隠退の沙汰があったのは慶長15年。このとき成富50歳。翌慶長16年、息子勝茂が初代藩主に就任。直茂、成富を近くに招いて、次の様に語ったと言われている。

その方「勝茂に忠勤をぬきんずべし。第一、公儀・御家相談のところに心懸くべし。次に御家中・御掟などに非分の儀、これ無きよう家老申し合わせ心配るべし。万一勝茂非分の御仕置き・みだらな御行儀などがあつた時は、一命を捨てて諫言申し上げべし」と。勝茂は四男直弘(後の白石藩主)の養主として成富に養育を託している。

四、成富神技の治水事業

成富の治水への取り組みは大阪冬・夏の陣が終わった頃(一六一四〜一六一五)。年齢的には50代後半の時期で急ぎ成すべきことであつた。水害・干害から国を守って作水の源を確保し、米の収穫を増やし藩民の生活安定に専念したが、まだ交通・運輸の開拓までは手が伸びていなかった。人生の後半を民政に力を尽す暇・時間はあまり残されていなかった。次に主要な業績を列挙する。

① 千栗の土居(筑後川の堤防)

肥前と筑後の両国境を流れる筑後川の北岸、佐賀県三養基郡南茂安村(現三根町)より、北茂安村(今は町)に横たわる東西12km余の土木技術の事跡が「千栗の土居」である。12年の工期を要した。この川筋は佐賀・久留米両藩ともに、領内は毎年のように洪水に悩ま

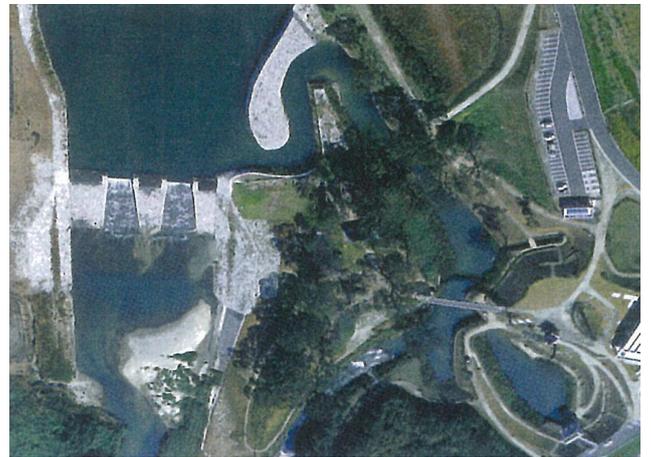
されていた。成富は耕作上の心配を無くすため、千栗より坂口(今の三根町)まで延々と川沿いに堤敷60m、堤高8mの土居を築き上げ洪水を防いだ。結果四三〇〇m四方の水田は約四〇〇年の長きにわたって恩沢を受けている。工事は彼が56歳の元和元年(一六一五)に着工。工事に携わり恩恵を受けた領民は成富の恩を忘れず、その名茂安をとって南北茂安村で毎年同地の白石神社において盛大な祭典を行っている。祭神は白石初代藩主鍋島直弘、第八代直暁、成富兵庫茂安合祀の御三柱である。

※堤防は内と外の二重構造。その間に遊水池を造り、洪水時の一時的な貯水池としていた。現在は千栗公園(北茂安町)に200m程が残っている。

② 石井樋(嘉瀬川の流れを制御する取水施設)

川上川の本流より分かれて多布施川の源になる「石井樋」の工事は、成富が丹誠を込めて12年間の長い歳月をかけ完成した事跡である。「千栗の土居」と共に、彼の代表的な土木工事で、元和四年から寛永年間(一六一八頃)にかけて行っている。この工事は分かりやすく言えば佐賀城下へ水を取り込む巨大な取水施設である。石圍築造の地点は、佐賀市北部大和町尼寺の西南北村。施設の仕組みは、「象の鼻」と「天狗の鼻」を北と南より向かい合わせ、前者で水の勢いを弱め、後者で水の流れを変える構造物となっている。

この両施設は単に石と土を盛って築き上げていただけだが、大井手戸立ての設備を通して



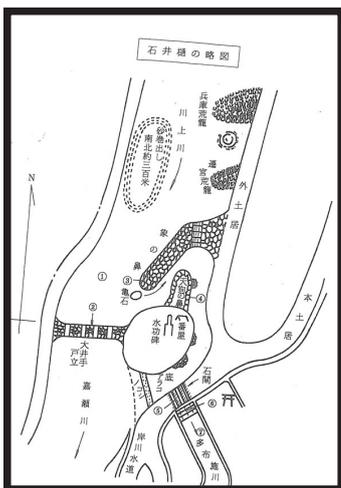
石井樋の空撮

川上川の末が嘉瀬川となって流れていく。また、この施設は川上川から運ばれてきた水を綺麗な水に変える浄化装置の役目も果たしている。

(別添石井樋の略図と空撮写真を参照)

③ 福富の干拓と永池の堤

成富は勝茂の命を受け、住之江より福富・築切・牛尾までの干拓を進め、ここに新地を開き防潮のための土居を築造した。また、用水確保に努め特に白石地方では六角川が灌漑の用をなさないので、白石の西北方の谷。橋下村(現北方町)永池に、上中下三段の溜池を造り水を溜めた。これが「永池堤」である。この堤は当時、国中第一の長い堤であつた。この水を永池水道により白石・福富町まで導いている。(水道の長さ二二〇一間。幅2間)堤・水道とも寛永年間の築造で成富によって



佐賀城下へ水を取り込む巨大施設

完成。白石二万石は干害から免れ多くの恩恵を受けている。
※福富・有明干拓の用水不足を補うため寛政12年(一八〇〇)、さらに六角川の北岸山麓に広大な「焼米溜池」(北方町)を築造している。
おわりに
成富兵庫茂安は人生の前半は戦塵に明け暮れ、後半は藩主に色々と献策を行い、国造りに非凡な才能を発揮した偉人であつた。約四百年後の今まで郷土佐賀への数々の業績を残しているにも拘らず、彼の武功、治水、新田開発などの功績について知る人が少ないのは何故だろうか。事跡のある地区の人や若い人の間では彼の名前さえ知らないことは寒々とした郷里よと想うことがある。この度稀代の賢人、神と称される成富の人物・偉業について県民を初め、多くの歴史ファンに一人でも多く知ってほしいと願ひ筆を執つた。皆様方の大所高所からのアドバイスとご教示をお願い致します。
吉村照治

「神埼そうめん」



関西佐賀県人会副会長

松木義昭さん

(神崎市出身)

私の故郷、佐賀県神崎市神埼町は、江戸時代には、長崎街道の宿場の一つ「神埼宿」として発展し現在でも木造建築瓦焼きの古い町並みや史跡の中にその面影を残しています。

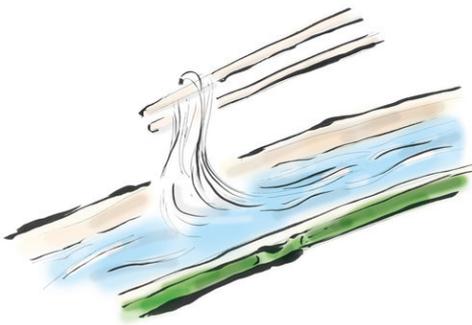
神埼と言えばそうめん、そうめんと言えば神埼！と言われるほど神埼そうめんは、長崎の島原そうめんと並ぶ九州の二大そうめんとして名前を全国に知られています。

神埼そうめんの歴史は古く、380〜400年前、(諸国)を行脚していた小豆島の雲水が神埼宿で病に倒れたとき、神埼の人々に介抱され、世話になったお礼に、手延べそうめんの製法を伝えたのが始まりだと言われています。

もともと脊振山系の(まろやか)で上質の水が流れる神埼町は、国土交通省が選定する「水の郷百選」にも選ばれ、その肥沃な佐賀平野で採れた良質な小麦が容易に手に入り、温暖な気候と合せてそうめん作りに適した土地です。

また江戸時代には水量豊富な城原川流域には水車が数多く設置され、水車を利用した製粉技術の高さとがあいまってそうめんの大量生産が可能となったようです。

明治初期には周辺も含めて神埼町には約400軒もの製麺所がありました。現在では9軒にまで減ってきています。しかし、機械式製麺では、日本で第3位の生産量を誇っています。



私が高校生の頃には、神埼町内に点在する製麺所の庭でそうめんを長く垂らして天日で乾燥しているのがあちこちで見られました。近年は家内式製造から大規模に工場で製造されるようになり、天日で乾燥しているのは見られなくなりました。

又これは佐賀の風習なのか、毎年お盆の季節になると親戚の人が我が家の仏壇にお参りするときに持参していたのが砂糖とそうめんが多く、今でもお盆に神埼の実家に帰ると仏壇の前に親戚から貰ったそうめんが置いてあります。

それから昭和38年7月に仁比山神社の境内で第1回そうめん流し大会が行われ、友人と連れ立って参加。もうそう竹を半割りにしたかけひを繋ぎあわせた両側に箸とコップをもって並ぶと上手から真つ白なそうめんが流れてきて、それを箸で掬いコップに入れて食べるのが面白く何回も並んで食べた記憶があります。このそうめん流しは、場所は違いますが現在でも続けられ、5月のゴールデンウィークに吉野ヶ里遺跡歴史公園で開催されるそうめん祭りでは、そうめん流しが一番人気があり、沢山の参加者で賑わい、神埼の初夏の風物詩として定着しているようです。



編集後記

この一年、広報部員として高校野球、駅伝、ラグビー等のスポーツイベント、同窓会総会など多くのイベントに参加させて頂きました。なかでも、思い出に残っているのが京都佐賀県人会が参加された鴨川納涼祭です。出店ブースでは小寺会長自ら率先して、訪れた方々に佐賀の風土や、美味しい食べ物を中心に紹介している姿に、佐賀愛を感じ心が熱くなりました。あとは初の甲子園出場を果たした鳥栖工業高校です。強豪校を相手に2回戦まで勝ち進んだ彼らの健闘ぶりは、若い世代に希望を与えたと思います。次号でも、地域の素晴らしい出来事や、佐賀の情報を紹介出来る事を楽しみにしております。

(広報誌編集委員 蒲原)

ご挨拶も兼ねて

広報部員として、会報誌の編集に携わり1年が過ぎました。発行は半年に一回なので、余裕があるように感じていました。取材に同行させて頂いた際、編集会議に参加したりと予想以上に大変だと感じました。掲載する写真も著作権の関係で厳密に精査する必要があり、誤字脱字等も何度見直しても毎号で何かしら間違いがあり、ご迷惑をお掛けしています。印刷媒体はホームページと異なり、印刷してしまうと訂正が出来ないので印刷発注する前は発注する為の送信ボタンをなかなか押せずに躊躇しています。この重責に耐えながら、これからも関西で頑張っておられる佐賀県民の皆様の為に情報発信していきます。

(広報誌編集委員 宮城)

水とともに、人とともに。
これからも「社会に必要とされ続ける」
企業を目指してまいります。

 株式会社 **ミゾタ**
取締役社長 井田 建

本社 / 佐賀市伊勢町15番1号 TEL 0952-26-2551
大阪支店 / 淀川区西宮原1丁目5-28-703 TEL 06-6210-6748

Hisamitsu. パッケージが変わって、便利さUP!

これからは、より詳しくお願いします。

お世話になりました。

のびのびサロンシップ®F
第3類医薬品 肩こり・腰痛に

のびのびサロンシップ®F
第3類医薬品 肩こり・腰痛などに

Mr.ボケシップ

のびのびサロンシップ®F
第3類医薬品

技術と誠意で躍進する
 株式会社 **大洋建設**

代表取締役 糸山 博幸

〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄 253-12
TEL 095224-8251/FAX 0952-23-1721

社労士法人 労務管理 **中村事務所**

貴方の企業を繁栄させるサポート法人

企業に合った就業規則作成・給与計算サポート
働き方改革によるサポート・人事労務に関する相談・指導

社会保険労務士 **中村 昭彦**

(佐賀市出身)

550-0014 大阪市西区北堀江 1-22-20 2F
TEL 06-6531-5411 FAX 06-6531-5476

URL <http://www.nakamura-sr.com>



伊万里 藍陶島
TAICHIRO KILN

時代が求める「機能配管」を
トータルプロデュース。





株式会社 多久製作所 私たちは、配管総合プレファブメーカーとして環境と産業の未来に貢献しています。

本社 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2丁目5番7号 TEL:06(6260)7080
九州工場 〒846-0012 佐賀県多久市東多久町大字別府1539 TEL:0952(76)3513

<http://www.tak-ss.co.jp/>

国天然記念物「カササギ」(通称、カチガラス)について

佐賀県の県鳥であるカササギ(通称カチガラス)はカラスより一回り小さく、黒い翼には白斑があって美しい。佐賀平野一带に分布が限られ、豊臣秀吉が朝鮮半島から持ち帰ったものがこの地で野生化したと言われている。クスノキなどの高木に1メートルもの球状の巣を作る。中国語では「喜鵲」と書き、その名の通り喜びとよい兆しを表す幸運の鳥として人気らしいです。

株式会社 **日本電機研究所**
代表取締役会長兼社長 **福地裕文**
〈創業者 福地武史・大町町出身〉



hilden 制御システムの専門メーカー

551-0031 大阪市大正区泉尾7-1-1
TEL06-6552-1471 / FAX06-6554-0847



CITY LINE
名門大洋フェリー

毎日2便で大阪と北九州を結びます。
快適な瀬戸内海の船旅をお楽しみ下さい。



◆ご予約・お問合せ
予約センター: 050-3784-9680
ホームページ: <http://www.cityline.co.jp/>



株式会社 立石構造設計

集まろう！佐賀んもん 「関西佐賀県人会」

事務局 大阪市北区梅田1丁目3番 1-900 大阪駅前第一ビル 9F
佐賀県関西・中京事務所内

TEL (06) 6136-7850 / FAX (06) 6136-7940

事務局長: 福富一朗(佐賀市出身)

編集責任者: 丸尾 繁治(伊万里市出身)

編集担当者: 於保博幸(唐津市出身) 本山幸一(伊万里市出身) 宮城孝弘(鳥栖市出身)

蒲原 勉(佐賀市出身) 伊東政宏(佐賀市出身)・佐田 創(佐賀市出身)



関西佐賀県人会ホームページは

<https://kansai-saganmon.sakura.ne.jp>

(連絡先)

大阪市北区梅田 1-3-1-900 大阪駅前第一ビル 9F 佐賀県関西・中京事務所内

TEL:06-6136-7850 E-Mail: kanri@kansai-saganmon.sakura.ne.jp

関西佐賀県人会

